

経営比較分析表（令和6年度決算）

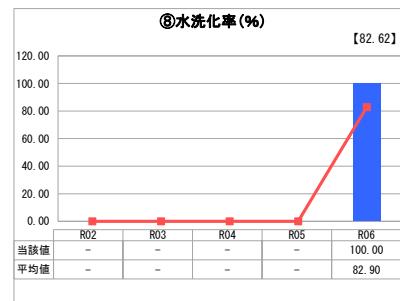
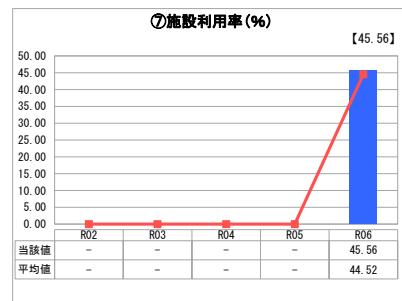
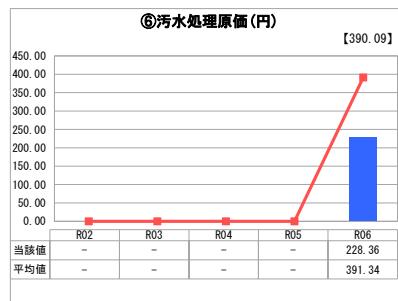
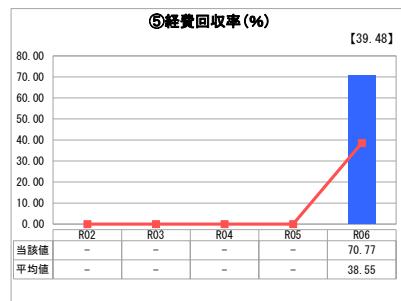
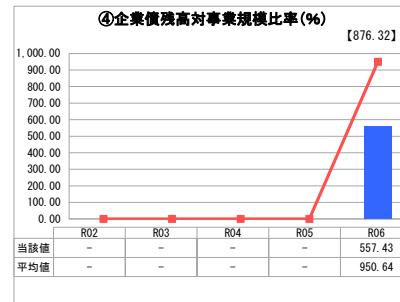
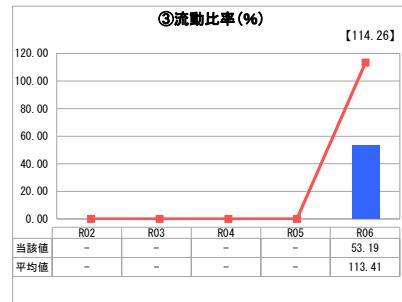
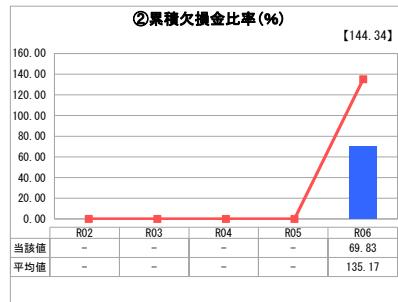
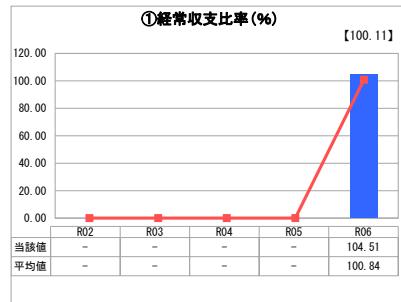
群馬県 塙村

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	個別排水処理	L2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	4.01	1.96	100.00	4,403

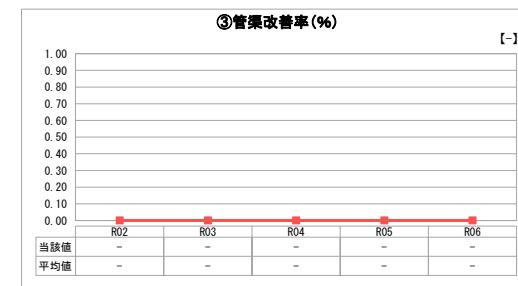
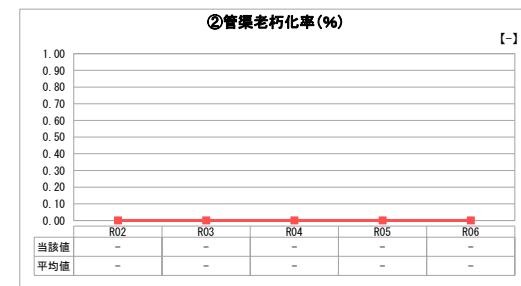
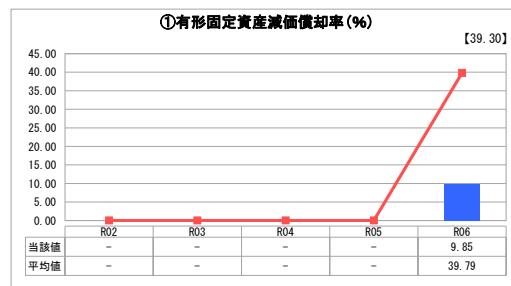
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
9,073	337.58	26.88
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
178	0.05	3,560.00

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【】	令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ①一般会計に依存。料金改定が急務。
- ③一般会計に依存。料金改定が急務。
- ④類似団体より低い。
- ⑤一般会計に依存。料金改定が急務。
- ⑥平均値よりも低い水準で推移しているが、数年前と比べると、上昇傾向にある。個々の浄化槽の状況を把握し、より効率的な施設管理が必要である。
- ⑦平均値を上回る利用率。浄化槽設置家屋が空き家になるケースも増えていることから、空き家バンク等役場内でも連携し、利用率の維持、また利用率の向上に努めたい。
- ⑧合併浄化槽整備を前提としているため水洗化率は100%となっている。

2. 老朽化の状況について

老朽化によるプロワーの修繕件数の増加に加え、設置後15年以上経過した浄化槽本体の修繕件数が増加傾向にある。浄化槽本体の場合、プロワーよりもコスト高となるため、維持管理コスト軽減のための検討が必要となる。

全体総括

今後人口減少傾向もあり、料金収入は横這いか右肩下がりになると予想される。経費削減により、経費回収率の向上に努める。料金改定が急務。